

別紙1 メディアIP電話機(情報機器)利用イメージ

- 大画面タッチパネルでの映像コミュニケーションが可能
- スマートフォンのような操作感
- Android※1OSの採用

メディアIP電話機の特徴



□特徴

①多彩な機能

Android※1OSを採用しているため、画面のアプリケーションを選択することにより、電話としてだけでなく、ホームページ等を閲覧できる情報端末として等、様々な用途にご利用いただけます。

②カメラ搭載

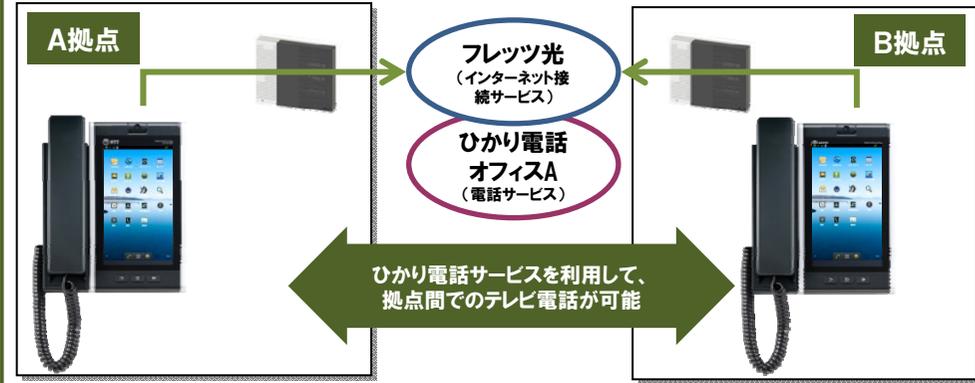
ディスプレイの上部に300万画素のカメラを搭載しています。本カメラを利用した、テレビ電話が可能です。

③タッチパネルディスプレイ搭載

7インチのタッチパネルディスプレイを搭載したことにより、直観的な操作が可能です。

メディアIP電話機同士でテレビ電話が可能

<利用イメージ>



画面遷移イメージ



※電話、ブラウザーの他、受付用など多彩なアプリケーションを標準搭載

※1 AndroidはGoogle, Inc.の商標または登録商標です。

【フレッツ光をご利用の場合】

●サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、[<http://flets-w.com/>]をご確認ください。

●インターネットのご利用には、プロバイダーとの契約・料金が必要です。

【ひかり電話オフィスA(エース)のご利用の場合】

●ひかり電話オフィスA(エース)のご利用には、フレッツ 光ネクストまたはビジネスイサーワイドの契約・料金が必要です。●0039等の電気通信事業者を指定した発信など、一部かけられない電話番号があります。

●停電時は利用できません。●ナンバー・ディスプレイ未対応電話機をご利用の際は、電話番号表示ができず、また通話できない場合があります。

●テレビ電話を他のサービスと組み合わせてご利用の場合、利用できないもしくは一部機能が制約される場合があります。詳しくはhttp://flets-w.com/solution/hikari_service/office-a/ryuuijikkou/

●NTT東日本エリアにてひかり電話ビジネスタイプからひかり電話オフィスA(エース)に移行された一部の番号に対して、本機能を用いた接続はできません。

●テレビ電話のご利用にあたっては、対応した情報機器等をご利用いただく必要があります。●テレビ電話の通話料、データ接続の通信料はひかり電話サービスの音声通話料と異なります。